

第15回スペクトル管理 SWG 議事録

1. 日時：平成16年8月19日（木）10:00 - 20:00

平成16年8月20日（金）10:00 - 14:00（2日間実施）

2. 場所：TTC 事務局 4F DE 会議室

3. 出欠者：

- ・出席会員数/全会員数 21/34（出席数には議長委任状を含む）
 - ・出席委員数/全委員数 36/65（出席数には議長委任状を含む）
- 以上により会議成立

4. 会議資料：議事次第、各種寄書

5. 議事要約

5-1. 議事次第について承認

5-2. 議事録担当 NTT持株

5-3. 前回議事録について承認 <SMS-15-01>

5-4. スペクトル適合性確認結果報告書への追加を確認<SMS-15-02>

- ・長野県協同電算社提出の〔LR1-VDSL〕は承認されスペクトル適合性確認結果報告書（2004.08.17版）に追加した。（8/18Web 記載済）
- ・コネクサント社提出の〔スーパーC.x〕については（2004.07.22 掲載合意済）、表現正確化の都合で、次回改定時に盛り込む。

5-5. 課題表の確認 <SMS-15-03>

会合最後に、今回の更新と併せて確認した。

5-6. JJ100.01（第2版への追加）<SMS-15-04>

- ・長野県協同電算社提出の〔LR2-VDSL〕についてはコネクサント社からの寄書<SMS-15-CNXT-TD01>によりクロスチェックが確認され、スペクトル適合性確認結果報告書に記載することが承認された。

5-7. JJ100.01 第3版に向けて

5-7-1. 一般論<SMS-15-05>

- ・JJ-100.01の「スペクトル適合性確認システム一覧」への掲載は、ITUやTTCで標準化されているシステムに限定し、非標準のシステムはスペクトル適合性確認結果報告書に記載し、TTCのホームページで公開することとする（課題C.1.6 合意 04.08.19）
- ・「適合性を確認したシステムの識別には、「機械的な符号」を使用するか？」を課題C1.7 オープンとして追加する。

5-7-2. 長延化<SMS-15-06、SMS-15-07、SMS-15-08、SMS-15-09>

- ・保護を行う距離は5kmまでとする。また、5km以下では、長延化方式に適用する新たなルールは設けない（C.6.3 合意 04.08.19）

- ・5km 以内は 3 版で制定される保護判定基準に基づき適合性を判断する。従って、課題 C.2.2.3 はクローズで合意 (04.08.19)。

- ・5km を超える線路長は、スペクトル管理の対象外とするかを新設 (課題 C.6.3.1 オープン)。

5-7-3 . 利用制限<SMS-15-09、SMS-15-10>

収容制限/ 線路長制限

- ・利用制限は必要。

総量規制

- ・総量規制は必要なく、第 3 版には盛り込まないで合意 (課題 C.2.2.1 クローズ 04.08.19)。

5-7-4 . バンドプラン<SMS-15-09、SMS-15-11、SMS-15-12、SMS-15-13、SMS-15-14SMS-15-15、SMS-15-08>

1.1MHz 以下

- ・課題についてはオープンとし、継続議論する(課題 5.2.2 新設オープン)。

1.1MHz 以上 ~ 12MHz

- ・1.1MHz ~ 12MHz 以下は G.993.1AnnexA のバンドプランに従うことが再々確認された(課題 C.5.2.1 合意)。

12MHz ~

- ・課題 C.5.2.3 をオープンで新設。

その他、関連課題 C.5.3.2、C.5.3.3、C.5.3.4、C.5.3.5、C.5.3.6、C.5.3.7 がオープンで新設された。

5-7-5 . 線路モデル

ブリッジタップ<SMS-15-11、SMS-15-09、SMS-15-16、SMS-15-17、SMS-15-18>

- ・導入しないで合意 (課題 4.7.2 合意 04.08.19)。

マルチゲージ<SMS-15-19、SMS-15-20、SMS-15-21>

- ・導入しないで合意 (課題 C.4.7.1 合意 04.08.19)。

カッド内/ 隣接カッド/ 漏話累積率<SMS-15-22、SMS-15-23、SMS-15-24、SMS-15-25、SMS-15-26>

- ・課題 C.4.3 についてはオープン継続とし、継続議論とする。

Bit 数<SMS-15-27>

- ・課題 C.4.5 については、8bit、15bit 双方の意見があるがオープン、継続議論とする。

5-7-6 . 保護判定基準値

考え方<SMS-15-08、SMS-15-09、SMS-15-11、SMS-15-28、SMS-15-29、SMS-15-30、SMS-15-31、SMS-15-32、SMS-15-33、SMS-15-34、SMS-15-35、SMS-15-36、SMS-15-37、SMS-15-38>

- ・第 3 版にて新たな保護判定基準が設けられた場合、再計算することを基本とする (課題 C.1.8 合意)。

- ・第 2 版で実施中のもの、および、第 2 版の暫定運用案で実施されたものについて、継承性に齟齬が生じた場合には、その時、議論する。特に、第 2 版の暫定運用案で実施されたものに対して、継承性の要望意見、反対意見、両意見が表明された (課題 C.1.8.1 オープン)。

緩和値<SMS-15-39>

- ・課題についてはオープンとし、継続議論とする。

TCM- ISDN<SMS-15-40>

- ・課題についてはオープンとし、継続議論とする。

保護システム<SMS-15-41、SMS-15-42>

- ・課題についてはオープンとし、継続議論とする。

その他、関連課題 C.3.6.1、C.3.6.2、C.3.7、C.3.7.1、C.3.8 がオープンで新設された。また、3 版に向けての保護判定基準値の考え方の幾つかの対案が、TD_SMS-15-SMS-TD01 にメモされた。

5-7-7 . 同一収容局に設置されていないシステム間のスペクトル管理<SMS-15-43、SMS-15-44>

- ・課題に追加し、今後議論していくこととする（課題 C.7.3.4、C.7.3.5 新設オープン）。

5-8 . 課題表の整理

- ・伝送システムの選択アルゴリズム関連課題 C.1.4、C.1.4.1 についてはクローズとする。
- ・ISDN が被干渉時の S/N 計算式を修正することで合意された（課題 C4.9 合意）。

7 . 今後の予定

- ・次回以降の会合は以下日程を予定

9月17日（金） 10：00～ TTC 4F

注）9月13日～16日は仕様検討 SWG が予定されている。

10月8日（金） 10：00～ TTC 4F

今後は11月30日までの制定に向け、3週間ごとの金曜日開催を基本とする。

- ・11/30 第3版制定に向け新たな提案については次回の会合までに寄書として提出することを前提とする。
- ・寄書の提出は、SWG 開催の前週同じ曜日の24時を期限とする。
- ・寄書に対する対案提出は、3日前の午前10時を期限とする。
- ・寄書は課題ごとに作成し、課題表に記載された課題番号を明記する。

以上